

Ⅸ 公営住宅

井ノ尻市営住宅	1
市営住宅中近団地	3
間ノ田市営住宅	5
永田市営住宅	7
柳田市営住宅	9
大畑北市営住宅	11
市営斉戸団地	13
前原市営住宅	15
辻原市営住宅	17
南が丘市営住宅	19
新屋市営住宅	21
市営兎田団地	23
市営和田団地	25
市営棕宮住宅	27
市営広瀬団地	29
市営美原団地	31
市営大棚部団地	33
市営神庭団地第1住宅	35
市営神庭団地第2住宅	37
半繩市営住宅	39
白久市営住宅	41
皆谷原市営住宅	43
市営夏梅住宅	45

注 記

施設情報・棟情報

○令和4年度末（R5/3/31）時点の情報で、基本的な事項を記載しています。

○棟情報の構造は、以下のとおりです。

SRC造	鉄骨鉄筋コンクリート造
RC造	鉄筋コンクリート造
S造	鉄骨造
CB造	コンクリートブロック造
W造	木造
その他	上記以外の構造

利用状況

○情報は、令和4年度（R4/4/1～R5/3/31）のものであります。

○利用率や1日当たりの利用者数を算出しています。

○主に貸出し可能な部屋やスペースなどを対象に調査しましたので、自由に出入りができるフリースペースや常時使用している事務スペースなどは除かれています。よって、記載されない施設もあります。

運営・維持にかかる経費

○情報は、令和4年度（R4/4/1～R5/3/31）のものであります。

○支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。

○減価償却費は、「（建築価格－1円）÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。

○収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

○A－B（C）又はC＋D（E）が－（マイナス）の場合は、支出などと比べ収入の方が大きいことを表します。

コスト計算

○運営・維持にかかる経費の支出などから、1人当たりや1㎡当たりの単価を算出しています。

劣化度調査



○本調査及び評価については独自の基準で調査しています。

施設カルテ

井ノ尻市営住宅

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	地域整備部	
	その他		所管課名	建築住宅課	
			(電話番号)	0494-26-6869	
施設名	井ノ尻市営住宅		所在地	中村町3丁目2288-1	
施設概要					
棟数	3	延べ床面積(合計)	4,054.00㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	2,231.20㎡	RC造	5	0	2001/11/30
住宅	1,765.69㎡	RC造	5	0	2003/9/22
集会所	57.11㎡	RC造	1	0	2003/12/15
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数	人		
利用コマ数	回	開館日数	日		
利用率	%	1日当たりの利用者数	人		

運営・維持にかかる経費		調査対象年度 令和4年度	
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	6,144,097 円		21,209,888 円
事業に係る経費	539,547 円	C+D (E)	8,367,272 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	19,526,260 円	Aに対するBの割合	292.15 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	70.00 %
A-B (C)	-12,842,616 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度 令和4年度	
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	1,649 円	6,880 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度 平成30年度				
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※井ノ尻市営住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある

内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある

※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カルテ

市営住宅中近団地

施設情報 基準日 R5/3/31

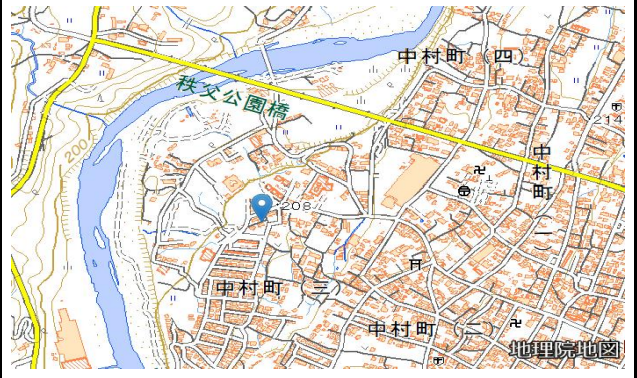
整理番号			資産管理番号		
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	地域整備部	
	その他		所管課名	建築住宅課	
			(電話番号)	0494-26-6869	

施設名	市営住宅中近団地		所在地	中村町3丁目1948-1	
施設概要					
棟数	4	延べ床面積(合計)	829.28㎡		
避難所等					

棟情報

棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1974/3/25
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1974/3/25
住宅	165.86㎡	CB造	2	0	1974/3/25
住宅	165.86㎡	CB造	2	0	1974/3/25
その他					

施設外観 周辺地図



出典：国土地理院ウェブサイト

利用状況 調査対象年度 令和4年度

利用可能コマ数	回	利用者数	人
利用コマ数	回	開館日数	日
利用率	%	1日当たりの利用者数	人

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	740,220 円		0 円
事業に係る経費	249,387 円	C+D (E)	-1,544,873 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	2,534,480 円	Aに対するBの割合	256.11 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	256.11 %
A-B (C)	-1,544,873 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	1,193 円	1,193 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ
			電気設備
			機械設備
判定			
			健全度
			点

※市営住宅中近団地は劣化度調査を行っていないため、記載していません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある

内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年末満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある



※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カルテ

間ノ田市営住宅

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	地域整備部	
	その他		所管課名	建築住宅課	
			(電話番号)	0494-26-6869	
施設名	間ノ田市営住宅		所在地	金室町3053-1	
施設概要					
棟数	1	延べ床面積(合計)	1,925.70㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	1,925.70㎡	RC造	5	0	1999/9/20
その他					

施設外観	周辺地図
	
	出典：国土地理院ウェブサイト

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数		人	
利用コマ数	回	開館日数		日	
利用率	%	1日当たりの利用者数		人	

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	1,304,497 円		1,117,021 円
事業に係る経費	266,779 円	C+D (E)	-4,552,063 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	7,240,360 円	Aに対するBの割合	460.79 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	269.33 %
A-B (C)	-5,669,084 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	816 円	1,396 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※間ノ田市営住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある
 内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年末満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある


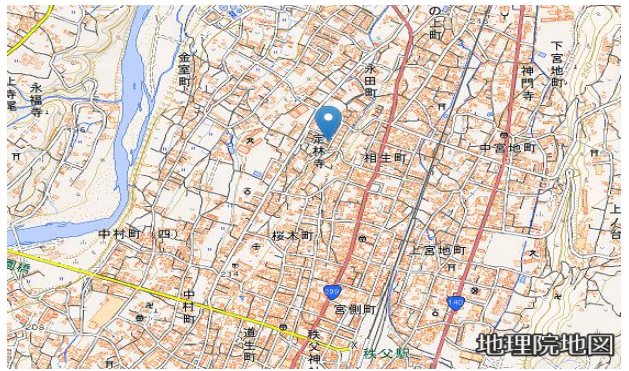
※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カルテ

永田市営住宅

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	地域整備部	
	その他		所管課名	建築住宅課	
			(電話番号)	0494-26-6869	
施設名	永田市営住宅		所在地	永田町3413	
施設概要					
棟数	18	延べ床面積(合計)	4,146.28㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1970/3/31
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1970/3/31
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1970/3/31
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1970/3/31
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1970/3/31
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1970/3/31
住宅	165.84㎡	CB造	2	0	1970/3/31
住宅	165.84㎡	CB造	2	0	1970/3/31
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1970/3/31
住宅	165.84㎡	CB造	2	0	1970/3/31
住宅	165.84㎡	CB造	2	0	1970/3/31
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1970/3/31
その他	住宅6 (248.78㎡×6)				

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数	人		
利用コマ数	回	開館日数	日		
利用率	%	1日当たりの利用者数	人		

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	0 円
施設に係る経費	2,685,034 円		
事業に係る経費	997,962 円	C+D (E)	-5,484,904 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	9,167,900 円	Aに対するBの割合	248.93 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	248.93 %
A-B (C)	-5,484,904 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	888 円	888 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※永田市営住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある

内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある

※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カテゴリー

柳田市営住宅

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	地域整備部	
	その他		所管課名	建築住宅課	
			(電話番号)	0494-26-6869	
施設名	柳田市営住宅		所在地	柳田町3582-1	
施設概要					
棟数	1	延べ床面積(合計)	1,140.64㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	1,140.64㎡	RC造	4	0	1994/3/25
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数	人		
利用コマ数	回	開館日数	日		
利用率	%	1日当たりの利用者数	人		

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	683,670 円		5,443,830 円
事業に係る経費	153,485 円	C+D (E)	2,213,885 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	4,067,100 円	Aに対するBの割合	485.82 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	64.75 %
A-B (C)	-3,229,945 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	734 円	5,507 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※柳田市営住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある
 内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある



※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カテゴリー

大畑北市営住宅

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	地域整備部	
	その他		所管課名	建築住宅課	
			(電話番号)	0494-26-6869	
施設名	大畑北市営住宅		所在地	大畑町3921-1	
施設概要					
棟数	6	延べ床面積(合計)	4,451.06㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅A棟	1,452.20㎡	RC造	5	0	1995/9/25
住宅B棟	1,452.20㎡	RC造	5	0	1995/9/25
住宅C棟	1,452.20㎡	RC造	5	0	1997/9/17
集会所	53.45㎡	S造	1	0	1997/11/28
変電所	35.57㎡	RC造	1	0	1995/11/30
プロパン庫	5.44㎡	S造	1	0	1997/11/28
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数	人		
利用コマ数	回	開館日数	日		
利用率	%	1日当たりの利用者数	人		

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	2,565,296 円		21,600,649 円
事業に係る経費	675,059 円	C+D (E)	6,794,204 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	18,046,800 円	Aに対するBの割合	556.94 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	72.65 %
A-B (C)	-14,806,445 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	728 円	5,581 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※大畑北市営住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある
 内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年末満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある


※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カテゴリー

市営斉戸団地

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	地域整備部	
	その他		所管課名	建築住宅課	
			(電話番号)	0494-26-6869	
施設名	市営斉戸団地		所在地	大畑町3983-3	
施設概要					
棟数	3	延べ床面積(合計)	802.00㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	789.24㎡	RC造	3	0	1983/3/10
ポンプ室	8.79㎡	CB造	1	0	1983/3/10
プロパン庫	3.97㎡	CB造	1	0	1983/3/10
その他					

施設外観	周辺地図
	
	出典：国土地理院ウェブサイト

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数		人	
利用コマ数	回	開館日数		日	
利用率	%	1日当たりの利用者数		人	

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	520,538 円		1,723,404 円
事業に係る経費	114,458 円	C+D (E)	-144,000 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	2,502,400 円	Aに対するBの割合	394.08 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	106.11 %
A-B (C)	-1,867,404 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	792 円	2,941 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ
			電気設備
			機械設備
判定			
			健全度
			点

※市営斉戸団地は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある

内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年末満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある

※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カルテ

前原市営住宅

施設情報				基準日	R5/3/31
整理番号			資産管理番号		
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	地域整備部	
	その他		所管課名	建築住宅課	
			(電話番号)	0494-26-6869	
施設名	前原市営住宅		所在地	黒谷字前原1110	
施設概要					
棟数	11	延べ床面積(合計)	1,574.73㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	193.17㎡	CB造	1	0	1963/3/28
住宅	193.68㎡	CB造	1	0	1963/3/28
住宅	193.68㎡	CB造	1	0	1963/3/28
住宅	123.60㎡	CB造	1	0	1963/3/28
住宅	123.60㎡	CB造	1	0	1963/3/28
住宅	123.60㎡	CB造	1	0	1963/3/28
住宅	123.60㎡	CB造	1	0	1963/3/28
住宅	123.60㎡	CB造	1	0	1963/3/28
住宅	123.60㎡	CB造	1	0	1963/3/28
住宅	123.60㎡	CB造	1	0	1963/3/28
住宅	129.00㎡	CB造	1	0	1963/3/28
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況				調査対象年度	令和4年度
利用可能コマ数		回	利用者数		人
利用コマ数		回	開館日数		日
利用率		%	1日当たりの利用者数		人

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	0 円
施設に係る経費	1,233,808 円		
事業に係る経費	442,188 円	C+D (E)	542,196 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	1,133,800 円	Aに対するBの割合	67.65 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	67.65 %
A-B (C)	542,196 円		
<p>※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。</p>			

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	1,064 円	1,064 円	施設延べ床面積 (合計)

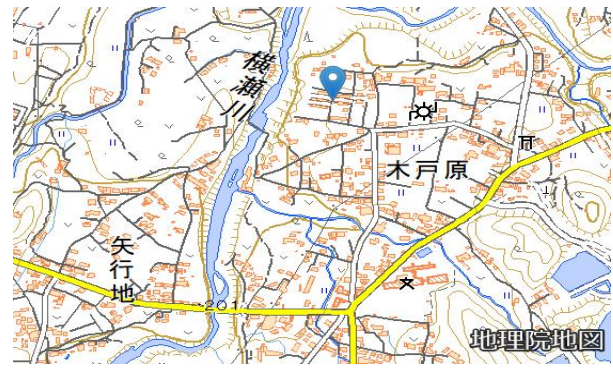
劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点
<p>※前原市営住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。</p>						
<p>※判定の基準 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある</p> <p>内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある</p>						
<p>※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。</p>						

施設カルテ

辻原市営住宅

施設情報				基準日	R5/3/31
整理番号			資産管理番号		
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	地域整備部	
	その他		所管課名	建築住宅課	
			(電話番号)	0494-26-6869	
施設名	辻原市営住宅		所在地	山田字辻原289	
施設概要					
棟数	9	延べ床面積(合計)	1,297.66㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	187.48㎡	CB造	1	0	1969/3/10
住宅	187.48㎡	CB造	1	0	1969/3/10
住宅	62.49㎡	CB造	1	0	1969/3/10
住宅	187.48㎡	CB造	1	0	1969/3/10
住宅	67.27㎡	CB造	1	0	1969/3/10
住宅	67.27㎡	CB造	1	0	1969/3/10
住宅	134.55㎡	CB造	1	0	1969/3/10
住宅	201.82㎡	CB造	1	0	1969/3/10
住宅	201.82㎡	CB造	1	0	1969/3/10
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況				調査対象年度	令和4年度
利用可能コマ数		回	利用者数		人
利用コマ数		回	開館日数		日
利用率		%	1日当たりの利用者数		人

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	0 円
施設に係る経費	1,100,278 円		
事業に係る経費	371,584 円	C+D (E)	228,062 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	1,243,800 円	Aに対するBの割合	84.51 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	84.51 %
A-B (C)	228,062 円		
<p>※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。</p> <p>※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。</p> <p>※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。</p>			

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	1,134 円	1,134 円	施設延べ床面積 (合計)



劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点
<p>※辻原市営住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。</p>						
<p>※判定の基準</p> <p>屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある</p> <p>内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年末満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある</p>						
<p>※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。</p>						

施設カルテ

南が丘市営住宅

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	地域整備部	
	その他		所管課名	建築住宅課	
			(電話番号)	0494-26-6869	
施設名	南が丘市営住宅		所在地	日野田町2丁目190	
施設概要					
棟数	1	延べ床面積(合計)	760.17㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	760.17㎡	RC造	3	0	1984/3/10
その他					

施設外観	周辺地図
	
	出典：国土地理院ウェブサイト

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数	人		
利用コマ数	回	開館日数	日		
利用率	%	1日当たりの利用者数	人		

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	1,874,384 円		1,680,851 円
事業に係る経費	125,276 円	C+D (E)	1,420,371 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	2,260,140 円	Aに対するBの割合	113.03 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	61.41 %
A-B (C)	-260,480 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	2,631 円	4,842 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ
			電気設備
			機械設備
判定			
			健全度
			点

※南が丘市営住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある

内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年末満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある



※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カルテ

新屋市営住宅

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅		会計区分	一般会計
	中分類	公営住宅		所管部局名	地域整備部
	その他			所管課名	建築住宅課
				(電話番号)	0494-26-6869
施設名	新屋市営住宅		所在地	寺尾字新屋1948	
施設概要					
棟数	9	延べ床面積(合計)	2,073.17㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1972/2/28
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1972/2/28
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1972/2/28
住宅	165.86㎡	CB造	2	0	1972/2/28
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1972/2/28
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1972/2/28
住宅	165.85㎡	CB造	2	0	1972/2/28
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1972/2/28
住宅	248.78㎡	CB造	2	0	1972/2/28
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数	人		
利用コマ数	回	開館日数	日		
利用率	%	1日当たりの利用者数	人		

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	0 円
施設に係る経費	4,642,455 円		
事業に係る経費	480,050 円	C+D (E)	2,038,405 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	3,084,100 円	Aに対するBの割合	60.21 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	60.21 %
A-B (C)	2,038,405 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	2,471 円	2,471 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※新屋市営住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好
 B：部分的に劣化
 C：広範囲に劣化
 D：早急に対応する必要がある

内部仕上げ、電気設備、機械設備について
 A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上
 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある

※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カルテ

市営兎田団地

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	吉田総合支所	
	その他		所管課名 (電話番号)	吉田地域振興課 0494-72-6083	
施設名	市営兎田団地		所在地	下吉田字取方3677-1	
施設概要					
棟数	14	延べ床面積(合計)	1,234.34㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	83.26㎡	CB造	1	0	1972/12/9
住宅	83.26㎡	CB造	1	0	1972/12/9
住宅	83.26㎡	CB造	1	0	1972/12/9
住宅	83.26㎡	CB造	1	0	1972/12/9
住宅	83.26㎡	CB造	1	0	1972/12/9
住宅	86.20㎡	CB造	1	0	1975/12/13
住宅	86.20㎡	CB造	1	0	1975/12/13
住宅	86.20㎡	CB造	1	0	1975/12/13
住宅	86.20㎡	CB造	1	0	1975/12/13
住宅	86.20㎡	CB造	1	0	1975/12/13
住宅	96.76㎡	CB造	1	0	1976/12/10
住宅	96.76㎡	CB造	1	0	1976/12/10
その他	住宅2 (96.76㎡×2)				

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数		人	
利用コマ数	回	開館日数		日	
利用率	%	1日当たりの利用者数		人	

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	0 円
施設に係る経費	2,045,203 円	C+D (E)	1,515,640 円
事業に係る経費	203,037 円		
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	732,600 円	Aに対するBの割合	32.59 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	32.59 %
A-B (C)	1,515,640 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	1,821 円	1,821 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※市営兎田団地は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある

内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年末満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある



※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カルテ

市営和田団地

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	吉田総合支所	
	その他		所管課名 (電話番号)	吉田地域振興課 0494-72-6083	
施設名	市営和田団地		所在地	下吉田字和田7010-1	
施設概要					
棟数	19	延べ床面積(合計)	2,021.98㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	106.42㎡	CB造	1	0	1979/3/20
住宅	106.42㎡	CB造	1	0	1979/3/20
住宅	106.42㎡	CB造	1	0	1979/3/20
住宅	106.42㎡	CB造	1	0	1979/3/20
住宅	106.42㎡	CB造	1	0	1979/3/20
住宅	106.42㎡	CB造	1	0	1980/2/28
住宅	106.42㎡	CB造	1	0	1980/2/28
住宅	106.42㎡	CB造	1	0	1980/2/28
住宅	106.42㎡	CB造	1	0	1980/2/28
住宅	106.42㎡	CB造	1	0	1980/2/28
住宅	106.42㎡	CB造	1	0	1981/2/20
住宅	106.42㎡	CB造	1	0	1981/2/20
その他	住宅7 (106.42㎡×7)				

施設外観	周辺地図
	
	出典：国土地理院ウェブサイト

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数		人	
利用コマ数	回	開館日数		日	
利用率	%	1日当たりの利用者数		人	

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	0 円
施設に係る経費	2,782,684 円	C+D (E)	-1,501,588 円
事業に係る経費	387,228 円		
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	4,671,500 円	Aに対するBの割合	147.37 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	147.37 %
A-B (C)	-1,501,588 円		
<p>※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。</p> <p>※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。</p> <p>※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。</p>			

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	1,568 円	1,568 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点
<p>※市営和田団地は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。</p>						
<p>※判定の基準</p> <p>屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある</p> <p>内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年末満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある</p>						
<p>※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。</p>						

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	362,434 円		3,541,365 円
事業に係る経費	101,893 円	C+D (E)	1,657,272 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	2,348,420 円	Aに対するBの割合	505.77 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	58.63 %
A-B (C)	-1,884,093 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	1,149 円	9,910 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※市営椋宮住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある
 内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある


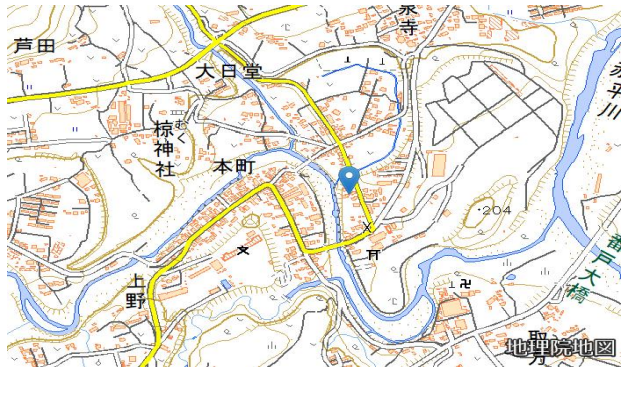
※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カテゴリー

市営広瀬団地

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	吉田総合支所	
	その他		所管課名 (電話番号)	吉田地域振興課 0494-72-6083	
施設名	市営広瀬団地		所在地	下吉田字夏梅7780-1	
施設概要					
棟数	5	延べ床面積(合計)	753.00㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	150.60㎡	W造	1	0	1994/3/25
住宅	150.60㎡	W造	1	0	1994/3/25
住宅	150.60㎡	W造	1	0	1994/3/25
住宅	150.60㎡	W造	1	0	1994/3/25
住宅	150.60㎡	W造	1	0	1994/3/25
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数	人		
利用コマ数	回	開館日数	日		
利用率	%	1日当たりの利用者数	人		

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	1,189,198 円		0 円
事業に係る経費	119,284 円	C+D (E)	-2,598,268 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	3,906,750 円	Aに対するBの割合	298.57 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	298.57 %
A-B (C)	-2,598,268 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	1,738 円	1,738 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※市営広瀬団地は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好
 B：部分的に劣化
 C：広範囲に劣化
 D：早急に対応する必要がある

内部仕上げ、電気設備、機械設備について
 A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上
 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある

※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カルテ

市営美原団地

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	吉田総合支所	
	その他		所管課名 (電話番号)	吉田地域振興課 0494-72-6083	
施設名	市営美原団地		所在地	吉田久長字小前田80-1	
施設概要					
棟数	15	延べ床面積(合計)	1,819.17㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	124.17㎡	CB造	1	0	1983/3/10
住宅	124.17㎡	CB造	1	0	1983/3/10
住宅	124.17㎡	CB造	1	0	1983/3/10
住宅	124.17㎡	CB造	1	0	1983/3/10
住宅	124.17㎡	CB造	1	0	1983/3/10
住宅	114.16㎡	CB造	1	0	1984/2/28
住宅	114.16㎡	CB造	1	0	1984/2/28
住宅	114.16㎡	CB造	1	0	1984/2/28
住宅	114.16㎡	CB造	1	0	1984/2/28
住宅	114.16㎡	CB造	1	0	1984/2/28
住宅	114.16㎡	CB造	1	0	1984/2/28
住宅	128.34㎡	W造	1	0	1987/3/24
その他	住宅3 (128.34㎡×3)				

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数		人	
利用コマ数	回	開館日数		日	
利用率	%	1日当たりの利用者数		人	

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	0 円
施設に係る経費	3,284,039 円		
事業に係る経費	325,400 円	C+D (E)	497,759 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	3,111,680 円	Aに対するBの割合	86.21 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	86.21 %
A-B (C)	497,759 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	1,984 円	1,984 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※市営美原団地は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好
 B：部分的に劣化
 C：広範囲に劣化
 D：早急に対応する必要がある

内部仕上げ、電気設備、機械設備について
 A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上
 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある

※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カルテ

市営大棚部団地

施設情報				基準日	R5/3/31
整理番号			資産管理番号		
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	吉田総合支所	
	その他		所管課名 (電話番号)	吉田地域振興課 0494-72-6083	
施設名	市営大棚部団地		所在地	上吉田字大棚部568-4	
施設概要					
棟数	6	延べ床面積(合計)	770.04㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	128.34㎡	W造	1	0	1996/3/25
住宅	128.34㎡	W造	1	0	1996/3/25
住宅	128.34㎡	W造	1	0	1996/3/25
住宅	128.34㎡	W造	1	0	1996/3/25
住宅	128.34㎡	W造	1	0	1996/3/25
住宅	128.34㎡	W造	1	0	1996/3/25
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況				調査対象年度	令和4年度
利用可能コマ数		回	利用者数		人
利用コマ数		回	開館日数		日
利用率		%	1日当たりの利用者数		人

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	380,965 円		0 円
事業に係る経費	125,276 円	C+D (E)	-2,571,859 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	3,078,100 円	Aに対するBの割合	608.03 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	608.03 %
A-B (C)	-2,571,859 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	657 円	657 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※市営大棚部団地は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある
 内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある

※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カテゴリー

市営神庭団地第1住宅

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	大滝総合支所	
	その他		所管課名 (電話番号)	大滝地域振興課 0494-55-0861	
施設名	市営神庭団地第1住宅		所在地	大滝字神庭846-1	
施設概要					
棟数	6	延べ床面積(合計)	367.20m ²		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	61.20m ²	W造	2	0	1989/3/31
住宅	61.20m ²	W造	2	0	1989/3/31
住宅	61.20m ²	W造	2	0	1989/3/31
住宅	61.20m ²	W造	2	0	1989/3/31
住宅	61.20m ²	W造	2	0	1989/3/31
住宅	61.20m ²	W造	2	0	1989/3/31
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数	人		
利用コマ数	回	開館日数	日		
利用率	%	1日当たりの利用者数	人		

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	870,294 円		0 円
事業に係る経費	101,893 円	C+D (E)	-61,013 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	1,033,200 円	Aに対するBの割合	106.28 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	106.28 %
A-B (C)	-61,013 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	2,648 円	2,648 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※市営神庭団地第1住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある
 内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある



※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カテゴリー

市営神庭団地第2住宅

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	大滝総合支所	
	その他		所管課名 (電話番号)	大滝地域振興課 0494-55-0861	
施設名	市営神庭団地第2住宅		所在地	大滝字神庭862-1	
施設概要					
棟数	6	延べ床面積(合計)	370.20m ²		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	61.70m ²	W造	2	0	1998/2/10
住宅	61.70m ²	W造	2	0	1998/2/10
住宅	61.70m ²	W造	2	0	1998/2/10
住宅	61.70m ²	W造	2	0	1998/2/10
住宅	61.70m ²	W造	2	0	1998/2/10
住宅	61.70m ²	W造	2	0	1998/2/10
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数	人		
利用コマ数	回	開館日数	日		
利用率	%	1日当たりの利用者数	人		

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	690,727 円		0 円
事業に係る経費	101,893 円	C+D (E)	-262,180 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	1,054,800 円	Aに対するBの割合	133.08 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	133.08 %
A-B (C)	-262,180 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	2,141 円	2,141 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ
			電気設備
			機械設備
判定			
			健全度
			点

※市営神庭団地第2住宅は劣化度調査を行っていないため、記載していません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある

内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある



※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カルテ

半縄市営住宅

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	荒川総合支所	
	その他		所管課名 (電話番号)	荒川地域振興課 0494-54-2114	
施設名	半縄市営住宅		所在地	荒川上田野字草塚933-3	
施設概要					
棟数	2	延べ床面積(合計)	432.90㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅A棟	173.16㎡	その他	2	0	1973/3/25
住宅B棟	259.74㎡	その他	2	0	1973/3/25
その他					

施設外観	周辺地図
	 <p>出典：国土地理院ウェブサイト</p>

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数		人	
利用コマ数	回	開館日数		日	
利用率	%	1日当たりの利用者数		人	

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	0 円
施設に係る経費	791,520 円		
事業に係る経費	103,058 円	C+D (E)	377,148 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	517,430 円	Aに対するBの割合	57.84 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	57.84 %
A-B (C)	377,148 円		
<p>※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。</p> <p>※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。</p> <p>※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。</p>			

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	2,066 円	2,066 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点
<p>※半縄市営住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。</p> <p>※判定の基準 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある</p> <p>内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年末満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある</p> <p>※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。</p>						

施設カルテ

白久市営住宅

施設情報				基準日	R5/3/31
整理番号				資産管理番号	
施設分類	大分類	公営住宅		会計区分	一般会計
	中分類	公営住宅		所管部局名	荒川総合支所
	その他			所管課名 (電話番号)	荒川地域振興課 0494-54-2114
施設名	白久市営住宅		所在地	荒川白久字沖1642-1	
施設概要					
棟数	3	延べ床面積(合計)	1,987.93㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	1,842.13㎡	RC造	4	0	1999/1/31
集会所	72.90㎡	W造	1	0	1999/1/31
プロパンガス・ごみ置場・受水槽	72.90㎡	RC造	1	0	1999/1/31
その他					

施設外観	周辺地図
	 <p>出典：国土地理院ウェブサイト</p>

利用状況				調査対象年度	令和4年度
利用可能コマ数		回	利用者数		人
利用コマ数		回	開館日数		日
利用率		%	1日当たりの利用者数		人

運営・維持にかかる経費		調査対象年度 令和4年度	
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	2,236,843 円		8,788,656 円
事業に係る経費	211,524 円	C+D (E)	8,018,993 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	3,218,030 円	Aに対するBの割合	131.44 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	28.64 %
A-B (C)	-769,663 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度 令和4年度	
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	1,232 円	5,653 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度 平成30年度				
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※白久市営住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある

内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある

※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カルテ

皆谷原市営住宅

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	荒川総合支所	
	その他		所管課名 (電話番号)	荒川地域振興課 0494-54-2114	
施設名	皆谷原市営住宅		所在地	荒川日野皆谷原669-1	
施設概要					
棟数	3	延べ床面積(合計)	1,714.32㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅A棟	821.52㎡	その他	3	0	1991/2/28
住宅B棟	821.52㎡	その他	3	0	1991/2/28
集会所	71.28㎡	RC造	1	0	1991/2/28
その他					

施設外観	周辺地図
	 <p>出典：国土地理院ウェブサイト</p>

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数	人		
利用コマ数	回	開館日数	日		
利用率	%	1日当たりの利用者数	人		

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	2,204,099 円		9,478,336 円
事業に係る経費	234,325 円	C+D (E)	
収入 (B)			7,374,280 円
使用料、利用料	4,542,480 円	収入割合	
その他収入	0 円	Aに対するBの割合	186.29 %
A-B (C)	-2,104,056 円	A+Dに対するBの割合	38.12 %
<p>※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。</p>			

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	1,422 円	6,951 円	施設延べ床面積 (合計)



劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ
			電気設備
			機械設備
判定			
			健全度
			点
<p>※皆谷原市営住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。</p>			
<p>※判定の基準 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある</p> <p>内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある</p>			
<p>※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。</p>			

施設カテゴリー

市営夏梅住宅

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	公営住宅	会計区分	一般会計	
	中分類	公営住宅	所管部局名	吉田総合支所	
	その他		所管課名 (電話番号)	吉田地域振興課 0494-72-6083	
施設名	市営夏梅住宅		所在地	下吉田字夏梅7452-1	
施設概要					
棟数	3	延べ床面積(合計)	672.36㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
住宅	224.12㎡	W造	2	0	2009/3/24
住宅	224.12㎡	W造	2	0	2009/3/24
住宅	224.12㎡	W造	2	0	2009/3/24
その他					

施設外観	周辺地図
	
	出典：国土地理院ウェブサイト

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数		人	
利用コマ数	回	開館日数		日	
利用率	%	1日当たりの利用者数		人	

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	633,117 円		6,027,954 円
事業に係る経費	119,866 円	C+D (E)	1,185,987 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	2,896,950 円	Aに対するBの割合	743.04 %
その他収入	2,698,000 円	A+Dに対するBの割合	82.51 %
A-B (C)	-4,841,967 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	1,120 円	10,085 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度			
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
判定						点

※市営夏梅住宅は劣化度調査を行っていないため、記載しておりません。

※判定の基準
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある

内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある

※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。